

# 一般社団法人口カップジュニア・ジャパン

## 2022年度第3回理事会議事録

1. 日 時 : 2022年3月21日(月・祝) 10:00~11:20

2. 場 所 : 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル ZoomにてWeb会議

### 3. 出席者

(1) 出席者 10名(うち委任状提出者 1名)

大橋健、水野勝教、今井俊二、野村泰朗、中島晃芳、島谷太、森重智年、  
松山森仁、政岡恵太朗、田中宏明(監事)

欠席者 1名 勝村航太

(2) 理事以外出席者 3名

前田正久(事務局長)、浅沼まり(事務局)、休場万喜(事務局)

### 4. 議 事

1. ジャパンオープンについて

2. 議事録署名人の選定

3. その他

5. 資 料 無し

### 6. 議事概要

(1) 議長の選出

①大橋代表理事が議長に選出され開会を宣言し、本総会は、定款第18条の規定を満足しており、成立していることを報告した。

(2) ジャパンオープンについて

①大橋代表理事より、2022年2月6日第1回理事会において承認された予算案を再審議することになった経緯について説明がなされた。ジャパンオープン名古屋の中止発表を受け、オンラインでの開催を進めることになったが、サッカー技術委員会からのオンライン開催の要望を受け、第2回理事会を開催し、けいはんなでの開催について議論を行った。その後も継続審議を続け、けいはんな開催が可能となったため、2月に承認された予算案を見直すことになった。再予算案は、メールにて審議済みであるが、島谷理事に再度説明を依頼した。

島谷理事より、最新の参加者見込を基に大会収入、協賛金、会場費、設営費の修正、世界大会支援金、旅費交通費の減額、レンタル費用等の増額の可能性について説明がなされた。

大橋代表理事より、世界大会がオンラインで出来るか否か未定のため補助額は減額しているが、世界大会がオンラインになった場合は、大会支援金の執行はしないとの説明がなされた。大橋代表理事より、修正予算案の是非を問うたところ、満場一致で承認がなされた。

②今井理事より、エントリー開始について、昨日よりエントリーは可能となっており、運営、ブロック等へは本日メールで通知するとの報告がなされた。看護士手配について、ボランティアでの協力が得られない場合は、大会3日間分の募集を外部より行う必要があり、その際費用が必要になるとの説明がなされた。

③松山理事より、サッカー技術委員会より競技運営指針にあるチーム人数について、特例としてNLサッカービギナーズの参加人数1名を認める場合、どこの許可を得ればいいのかとの質問がなされた。理由として、チームメンバーのうち1名だけが参加を希望し、他のメンバーが参加断念という状態で、チームとして出場できない事態が発生しているため。また、NLは枠の返上が多く、当初予定していた参加枠が埋まらないことから、参加人数1名の特例を認めるか否かの確認がなされた。

・水野専務理事より、世界大会への推薦はできないので、WLでは承認できないが、NLであれば実行委員会の承諾があればいいのではないか。但し、独りでロボット、プログラミング、故障の対応をすることが可能かとの意見がなされた。

・中島理事より、ロボット作成とプログラミングで役割分担をしている場合、自分が作成していないロボットを持ってくる可能性があり減点の対象になるのではないか。オンラインステージの場合は、インタビューでロボットの説明ができなければ減点の対象になる。もし特例を認めるならば、アナウンスの時期が遅いのではないか、年度変わりのためクラブ活動の場合、チームが解散、ロボットの

解体をしているチームもあるのでは。全競技が同じルールでやるべきであり、同じ学校、団体の中で一人でもサッカーは参加できて、OnStageは参加できない等の不公平感があるのではないか。実行委員の承諾を得る前に、理事会としての方針を決めるべきではないかとの意見がなされた。

・水野理事より、この時期に特例を出しては現場が混乱するのではないか。運営指針を変更してまで一人チームを受け入れる必要があるのか。以前尼崎大会でチャレンジリーグを実施し、当日に参加料を徴収したことがある。スタッフやコート準備、場所など複数の問題点があるとの意見がなされた。前田理事より、当日の現金徴収は混乱するため避けたいとの意見がなされた。

・松山理事より、サッカーとしてはチャレンジではなく、NLのビギナーズの組み合わせの中での実施を希望。最終結果は参考記録として扱うとの意見がなされた。

・大橋代表理事より、他ブロックとの間で一人参加の選手が合同チームを作り、エントリーすることを特例としてはどうかとの提案がなされた。今井理事より、現行のエントリーシステムの範囲内であれば、受入れは可能である。どちらのブロック所属でエントリーするかを協議する必要があるとの意見がなされた。松山理事より、サッカー技術委員会で協議し、ブロック長へ周知することを確認した。

・島谷理事より、RCJJでイベント保険に加入するが、スタッフ、参加者は各自保険をかけてもらうことの確認がなされた。

### (3) 議事録署名人の選任

本日の議事録署名人として、島谷太氏、及び松山森仁氏にお願いすることとなった。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2022年3月21日

議長 大橋 健

議事録署名人 島谷 太

同 松山 森仁

